

「地域の主要渋滞箇所」について

徳島地区渋滞対策協議会

あらまし

- ・徳島県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくため、「徳島地区渋滞対策協議会」※(以下「協議会」)において、渋滞箇所の的確な把握方法について検討しました。
- ・このたび、検討結果を踏まえ、道路利用者みなさまが実感している渋滞箇所等を「主要渋滞箇所」として特定しました。

※「徳島地区渋滞対策協議会」の構成員等

国土交通省四国地方整備局、四国運輸局、徳島県、徳島県警察本部、徳島市、本州四国連絡高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、社団法人徳島県トラック協会、社団法人徳島県バス協会、徳島県タクシー協会、徳島タクシー協会、一般社団法人日本自動車連盟

H24.7 第1回協議会

H24.8 第2回協議会

H24.11 第3回協議会

H24.12 第4回協議会

地域の主要渋滞箇所 特定

これまでの取り組み

- ・道路利用者と協議会の双方の意見を踏まえて、地域全体として実感している渋滞箇所を特定しました。

① 協議会の意見

最新のプローブデータなどを有効活用して、客観的かつ効率的に渋滞箇所を抽出しました。

② 道路利用者等の意見

パブリックコメントにより、一般の道路利用者のほか、道路管理者(自治体)、事業者(トラック協会、タクシー協会等)から、幅広く意見を頂きました。

パブリックコメントの案内チラシ

素案の選定(協議会の意見)

- ・客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- ・地域における交通特性を考慮した抽出方法を検討

パブリックコメントの実施(道路利用者等の意見)

- ・道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- ・最新データや現地状況により渋滞状況を確認

「地域の主要渋滞箇所」の特定

- ・連担・集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるように、区間またはエリアに集約

最新のプローブデータなどを有効活用

- ・道路利用者の移動情報(プローブデータ)などを収集・分析
- ・速度低下等の道路交通状況を客観的かつ効率的に把握



今後の予定

- ・対策検討に向けて、引き続き、「徳島地区渋滞対策協議会」において、議論を進めます。
- ・今後、主要渋滞箇所については、最新交通データ及び地域の交通状況を踏まえ、随時見直しを図っていきます。